

○山下浩・我有満・上床修弘・高井智之・河野道治・桂真昭・波多野哲也  
(九州沖縄農研)

## 【目的】

ススキ属には、ほぼ日本本土全域に分布している種として、乾燥地を好み、株立ちするススキ (*Miscanthus sinensis*) と、湿地を好み地下茎を進展させ、時として巨大な群落を形成するオギ (*M. sacchariflorus*) がある。近年、オギとススキの雑種が収量性や環境攪乱が少ないことからバイオマス作物として欧米で注目を集めつつある。そこで、雑種新品種育成を目的に、九州沖縄農業研究センター合志拠点周辺で、オギとススキの混在地を探索した。

## 【材料および方法】

2009年8月から2013年1月にかけて、九州沖縄農業研究センター合志拠点周辺を徒歩または自動車で移動しながらオギとススキの混在地の探索を行い、2013年1月15日に採穂を行った。

## 【結果および考察】

合志市内で7カ所、オギとススキの混在地を発見し、2カ所について採穂を行った(表1)。

混在地には、雑種自生株と思われる株は認められなかった。

採穂が行えた場所は、出穂が同調している可能性が高く、育苗し、雑種が分離してくるか検討する必要があると思われた。

混在地は刈り払われたりして採穂できないことが多く、さらに、混在地の探索を進める必要があるとともに、雑種自生株についても探索を進める必要があると思われた。

台地上にオギの単独群落が形成されている場所も数カ所認められたことから、今後、混在地に進展するかどうか、推移を観察していく必要があると思われた。

表1 九州沖縄農業研究センター合志拠点周辺で発見されたオギとススキの混在地

発見時期 年.月.日	場所	北緯	東経	採穂時期 年.月.日	採穂した種
2009. 8.23	合志市御代志中尾・道路のり面	32.910217	130.746424	刈り払われたため採穂できず	
2010. 4.21	合志市栄・空き地	32.905659	130.767989	刈り払われたため採穂できず	
2010. 5. 8	合志市黒松・水田土手	32.920020	130.746670	刈り払われたため採穂できず	
2011. 1. 7	合志市須屋・林木育種場正門北	32.882440	130.733678	刈り払われたため採穂できず	
2011. 2.22	合志市須屋・九州沖縄農業研究センター合志拠点宿舎D・E棟西駐車場・駐輪場西, 河野道治氏発見	32.876677	130.744343	工事によりオギ群落が消滅	
2013. 1.15	合志市御代志・空き地	32.891318	130.741446	2013. 1.15	オギ
2013 1.15	合志市野々島・山下橋南島・上生川土手	32.908469	130.749214	2013. 1.15	オギ